【主要地方道野母崎宿線道路改良工事（茂木工区）開通！～災害に強いみちづくり～】

長崎市宮摺町～茂木町において、平成20年度から事業を実施していた主要地方道野母崎宿線（茂木工区　延長1,380m）が完成し、下記のとおり開通式を実施しました。開通式には、地権者の方や地元の中学生など110名に参加いただき、トンネルの開通を盛大に祝いました。

日　時　：　平成29年　2月19日（日）
場　所　：　長崎市宮摺町（立石トンネル内）

主要地方道野母崎宿線は、長崎市野母町を起点とし長崎半島の東部を北上し長崎市宿町に至る幹線道路であり、沿線住民の生活道路として、また基幹産業である農業を支える産業道路として重要な役割を担う道路です。

茂木工区の現道部は、平成18年9月の豪雨で道路が崩壊し通行不能となり、全面復旧となった平成19年6月までの9カ月間、一般車両は国道499号への大幅な迂回を余儀なくされるなど、地域の皆さまには大変な不便をおかけした区間です。

立石トンネル（延長958m）を含む茂木工区が完成したことによって、通勤、通学、救急搬送時の交通の利便性の向上や災害に強い道路となり、安全性が大幅に向上するだけでなく農産品の物流の効率化が図られるなど、地域の生活改善や産業発展に大きく寄与するものです。

茂木中学校1、2年生によるソーラン節

通りぞめ